

第 18 回医療法人社団美翔会認定再生医療等委員会 議事概要

作成：阿部

開催日時	2022 年 4 月 19 日（水） 17：00～17:30
場所	オンライン
出席委員 (敬称略)	(医学・医療) 岩畔英樹、鎌倉達郎 (法律・生命倫理) 岡田 功、伊藤宣子 (一般) 福田真由美、石山 央
欠席委員 (敬称略)	傍島 聡、伊藤芳朗
事務局出席者	河上早苗、阿部真衣
再生医療等 提供計画 を提出した 医療機関の名称 と提出日	定期報告 1 件 医療法人社団 Xanadu あやこいとうクリニック 管理者：伊藤史子 ● 計画番号：PC3151140 「自己多血小板血漿（PRP）を用いた顔面および陥凹部位に対する 組織量増大治療」 (提出日 2022 年 4 月 1 日)
議題	1. あやこいとうクリニック定期報告
	<p>1. あやこいとうクリニック</p> <p>鎌倉：あやこいとうクリニックさまの定期報告についてです。</p> <p>事務局（阿部）：あやこいとうクリニックさまでは期間中に PRP 治療が 4 例ありました。治療を受けられたすべての患者様において、治療後の経過に関しての不安の訴えや疾病等は発生していません。安全性の評価ですが、治療をされた 4 名すべての患者様において、投与部位の有害事象の発生の報告も受けておりません。科学的妥当性の評価については、治療を行った患者様からの回答から、主観的満足度は 5 段階評価中の 5 と高評価になっています。治療後の経過観察期間として、治療後 1 か月～8 か月の幅があるものの、4 名全員から治療後の評価をいただいています。4 名中 3 名は治療後の来院があり、有害事象の発生がないことを確認しています。残りの 1 名は電話にて有害事象の発生がないことを確認しています。</p> <p>鎌倉：患者様満足度も高く、治療後の経過も問題ないようですが、症例数が少ないので、引き続き治療の妥当性については検討していく必</p>

	<p>要があるかと思います。みなさま、何かご意見やご質問はございませんか。</p> <p>岡田：細かい部分ですが、定期報告書内の患者様の表記が「患者様」と「患者さま」で混在しているので、統一したほうが良いと思います。</p> <p>鎌倉：そうですね。統一してもらいましょう。他にございませんか。</p> <p>岩畔：「安全性についての評価」と「科学的妥当性についての評価」で有害事象の発生について内容が重複しているように思います。「科学的妥当性についての評価」の部分には、例えば治療によってツヤが出たなどの評価の内容について具体的に記載したほうが、より治療をして良かったかどうか評価できるのではないのでしょうか。</p> <p>鎌倉：確かに具体的な内容があったほうが、より評価がしやすいですね。あやこいとうクリニックさまに確認してみましょう。内容はメールで共有させていただきます。</p> <p>鎌倉：ほかにご意見やご質問などございませんか。</p> <p>一同：ありません。</p> <p>審議結果：適</p> <p>鎌倉：それでは指摘事項の修正と追加が確認でき次第、厚生局への申請を進めていただきます。</p> <p>鎌倉：次回の委員会は6月～7月にかけて予定しています。内容はカネカマシンによる豊胸術の定期報告です。</p>
<p>次回委員会 開催日</p>	<p>2022年6月～7月</p>